

コミュニティ

なるお



開校5年を経た西宮南高校

創立以来、当時実施された総合選抜制度のもとで、主に鳴尾地域の中学生を受け入れてきました。その後、入学者選抜制度は複数志願選抜と特色選抜に変更されました。現在でも約40%の生徒が地域内から通学しており、地

本校は、昨年度創立50周年を迎え、昨年11月にアミティ・ベイコムホールで記念式典を挙行しました。その節は、鳴尾地域の皆さんにも多数ご臨席を賜りました。あらためてお礼申し上げます。

昭和50(1975)年、西宮市内における進学希望者の増加を背景に、豊年製油鳴尾工場の跡地に校舎を、鳴尾浜埋立地をグラウンドとして開校

写真(左上)は開校から5年を経た昭和55年の卒業アルバムから転載したものです。本校の北側(写真右側)には建設中の武庫川団地「あおぞらのまち」が見えますが、その他にはまだ何もない様子が見て取れます。武庫川団地「樹のまち」、高須西小学校、武庫川女子大学総合スタジアム、熊野の郷、阪神タクシー本社などに囲まれた現在とは隔世の感があります。

創立以来、当時実施された総合選抜制度のもとで、主に鳴尾地域の中学生を受け入れてきました。その後、入学者選抜制度は複数志願選抜と特色選抜に変更されました。現在でも約40%の生徒が地域内から通学しており、地

○発行日
2025. 7. 1

○発行責任
鳴尾連合自治会

○編集
コミュニティなるお
編集委員会

TEL. 47-0101



次の50年に向けて

兵庫県立西宮南高等学校

校長 吉野 浩司

しました。当時のことは、創立10周年記念誌に「創立当時

は何も無い広大な埋立地に、ポツンとプレハブ校舎だけが建っているような状態」と記されています。

写真(左上)は開校から5年を経た昭和55年の卒業アルバムから転載したものです。本校の北側(写真右側)には建設中の武庫川団地「あおぞらのまち」が見えますが、その他にはまだ何もない様子が見て取れます。武庫川団地「樹のまち」、高須西小学校、武庫川女子大学総合スタジアム、熊野の郷、阪神タクシー本社などに囲まれた現在とは隔世の感があります。



創立50周年記念式典での生徒会長あいさつ

域と共に歩む学校として皆さまに支えられております。特に、高須地区の皆さんには、自治協議会、青愛協などを通して、ひとたなご支援をいただいております。

さて、これから次の50年に向けて歩みを進めてまいりますが、今年度、「チャレンジ」「チャンジ」「コミュニケーション」の三つの「C」を大切な言葉として掲げました。その理由は、今後の社会は、いま以上に変化のスピードが速く、先に見通せないものになつていくことが予想されるからです。

生徒たちには、自分で自分

の可能性にふたをせず、多くこのことに積極的に「チャレンジ」すること、新たな自分を見つけ、ありたい姿に自分を変えていく「チャンジ」、そして多くの人や地域とつながり、お互いを理解するなかで世界を広げる「コミュニケーション」の3点を意識させることで、自分の心に響く生き方や将来のあり方を見つけてほしいと考えています。そうする

ことで、変化の激しい時代にあっても、人生を主体的に生じるあり方を見つけてほしいと考えています。そうする

が掲げられたと聞いております。何もないところに未来を切り開いてきた当時とは異なりますが、どう変化するか予測がつかない中で未来を切り開く、第2の「開拓者精神」を持って生徒・職員ともまい進していきたいと考えています。

地域の皆さんには、どうか本校の将来に期待をしていただきますとともに、引き続きご支援をお願いします。

『宮つ子』鳴尾編集員がつづる

鳴尾新川を歩く

最終部

「鳴尾新川を歩く」も第4部を迎える最終回となります。今回は国道43号から終点の鳴尾川までの風景を案内します。この地域の新川は全て親水路で、右岸には多く緑があり、左岸は幅のない歩行者用道路となっています。全体として国道43号と臨港線の大きな幹線道路に挟まれ、大規模なマンションや建物も多く、その街並みは鳴尾地域の中ではやや風情に乏しい景色ですが、エネルギーッシュな印象となっています。

陸橋と巨大なオブジェ

第4部のスタートは、国道43号の陸橋でできたトンネルからです。



ループ橋も巨大なオブジェ

陸橋のトンネルといえば不思議な気もしますが、ここは北側から阪神高速3号神戸線、国道43号の3本の陸橋と阪神高速の武庫川出口のループ橋の合計5本の陸橋が1カ所に集まっています。その高架下はトンネルそのものです。

そもそも自転車で通る人たちが自然と頭を下げてしまうほど地上すれすれの高さです。

ループ橋は、北側から国道43号の上を大きく横断して南側で国道43号の西行きに接続しています。それは、まるで龍がとぐろを巻いているよう

です。低いトンネルを抜け、新川方向に向かうと、陸橋の側面に歩道橋のような階段があります。人の姿はなく、あまり利用されている様子はありませんが、そのまま階段を上り切ると、尼崎方向に向かっています。それは、まるで

川方向に向かうと、陸橋の側面に歩道橋のような階段があります。人の姿はなく、あまり利用されている様子はありませんが、そのまま階段を上り切ると、尼崎方向に向かっています。それは、まるで

川方向に向かうと、陸橋の側面に歩道橋のような階段があります。人の姿はなく、あまり利用されている様子はありませんが、そのまま階段を上り切ると、尼崎方向に向かっています。それは、まるで



墓地の間を走る電車

カモがいました



トンネルに戻り、新川沿いを少し下ると途中、エサをついばんで

いる2羽のカモを横目に、2本目の小橋・遊覧橋を西へ歩くと笠屋町2丁目です。

この地の新川には、合計で11本の小橋が掛っています。それぞれに、月見橋、遊覧橋などの名がつけられています。

武庫川女子大学街と、武庫川堤防を巡る

この辺りは武庫川女子大学の校舎が幾棟も連なっています。その外壁は濃淡2色のワインカラーハーフタイルで統一され、美しいモザイク画のようです。夕日が当たる頃

て遮るものないまま、一直線に青空へ向かって国道43号が伸びています。

歩道をしばらく進んで武庫川の真上に出ると、両岸の松の緑が美しく映え、河口に向かって雄大な景色と川を渡ついくそよ風が、心を癒やしてくれます。

新川に戻り、遊覧橋を渡つてなおも武庫川へと進むと、堤防に沿って線路で分断された一群の墓地に突き当たります。「西宮市小松区有財産管理委員会」と書かれた看板があります。この墓地には、江戸時代に活躍した念仏行者で淨土宗の高僧・徳本上人の名号碑があると記されています。

案内を読んでいる時、ちょうど墓地の間をピンク色の阪神タイガースのキャラクターが描かれた電車が走ってきて、なぜかほほ笑ましく感じました。

親切で信頼される病院を目指します

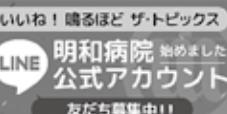


めいわりハビリテーション病院 / 明和キャンサークリニック / エレガーノ西宮・めいわクリニック / 訪問看護センター明和 / 居宅介護支援事業所 併設

医療法人信和会 明和病院

〒663-8186 兵庫県西宮市上鳴尾町 4-31
TEL 0798-47-1767(代表)
0570-0-89470(患者さん専用)
ホームページ <https://www.meiwa-hospital.com>

●診療科目 内科 循環器内科 消化器内科 血液内科 糖尿病・内分泌内科 腫瘍内科 腎臓内科 人工透析内科 呼吸器内科 外科 消化器外科 小児外科 乳腺・内分泌外科 呼吸器外科 ベインクリニック外科 整形外科 リハビリテーション科 皮膚科 形成外科 泌尿器科 小児科 耳鼻いんこう科 眼科 産婦人科 放射線科 麻酔科 臨床検査科 病理診断科 救急科 歯科 歯科口腔外科



コーヒー・ブレーク

阪神武庫川線には写真的
トラッキー号の他に、緑の
甲子園号、黄と黒のタイ
ガース号、黄と緑のTO
RACCO号の全4種の阪神
電車が走っています。

堤防からは、かつての鳴尾
百花園跡に旧日本住宅公団が
整備した鳴尾1団地の住宅街
を一望できます。この地域では
数少ない住宅街です。



都会の無人駅

く映えているのだろうか。魚
影が瞬時にはかなく消えてゆ
くだろうか」と思う。
視線を上げると、見事な新
緑が川面に大きな影を映して
います。その向こう側には、
正面の壁に大きく「天然温泉」
と書いてある大衆浴場があり、
その名の通り、湧き出る天然
温泉が人気で、遠方からも入
りに来るようです。

橋を渡つてなおも西へ行く
と笠屋町です。この辺りも数
少ない住宅街となつており、
町の中心はかつての「みやこ
商店街」です。今は人の往来
も少なく、左右に並んだ、長
く味わいのある花のつぼみの
ような街灯だけが往時をしの
ばせています。



が水面に映り、春には桜並木
と混じり合つて、より一層新
川の流れを優しくしています。
鳴尾の東部を流れる新川の中
でも、親水路の呼び名にふさ
わしい、最も心癒やされる場
所です。

所です。
南にある終点
の上田南ポン
プ場に至ります。
小曾根線に出ると開きよ
なり、ここからは鳴尾川となつ
て大型スーパーの前を真っす
ぐに進み、交
差点の手前で
蛇行しながら
南にある終点
の上田南ポン
プ場に至ります。
上田南ポン
プ場は昭和
47(1972)年運転開始。
目的は雨水排水と污水中
継で、枝川浄化センター
で集中管理されています。



上田南ポンプ場

コーヒー・ブレーク

上田南ポンプ場は昭和
47(1972)年運転開始。
目的は雨水排水と污水中
継で、枝川浄化センター
で集中管理されています。

あとがき

第1部から4部まで、新川
の流れを通して鳴尾東部の街
を眺めました。国道2号、
旧国道、国道43号、臨港線の
幹線ごとに、街はその色合い
を変えています。それはその
街の歴史がつくり出したもの
だと思います。

地域の人たちは普段、その
ように歴史を意識することは
ないといますが、新川の流
れに刻まれた「時」を思うこ
とで、読者の皆さんには、こ
れからも郷土を愛する心を育
んでほしいと願つて、このシ
リーズを終えます。

この先、川は目の前に立つ

鳴尾東小学校の校庭に向かっ
て流れています。ここからは
暗きよとなつて

グラウンドの
下を小曾根線
まで約160
m流れています。

真っすぐ進むと、新川の左岸
に出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

求めて訪ねてくる人も多いで
す。

新川の左岸から、みやこ市場
を越えて臨港線へ

武庫川線の踏切を渡つて
真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。ここ的新川は、隣接す
る関西電力の敷地から張り出
した、さまざまな木々の葉陰

があります。

たどる

臨港線を渡り、新川へ戻り

ます。

この新川は、隣接す

る関西電力の敷地から張り出
した、さまざまな木々の葉陰

があります。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

臨港線を渡り、新川へ戻り

ます。

この新川は、隣接す

る関西電力の敷地から張り出
した、さまざまな木々の葉陰

があります。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

ます。

たどる

ボンプ場までの新川の流れを

真っすぐ進むと、新川の左岸
が出ます。道は細く、家並み
が岸に迫っています。「そんな
家の2階から見る川の眺めは
どんなものだろうか。晴れた
日には川面のキラメキが美し

鳴尾北

第18回 六番町さくらまつり

甲子園六番町の八つ松公園で、4月6日に「六番町さくらまつり」が開催されました。当日は晴天で、多くの地区住民が参加し、咲き乱れる桜の木の下で楽しく過ごしていました。

初めに、平野新祐さんのアコーディオンの音色に乗って懐かしい曲の数々を演奏。そして、六甲男声合唱団が『おどるポンポコリン』などを披露しました。

子どもたちは、「bingoゲーム」や「ボールでダーツ」など、夢中になって遊んでいました。



咲き誇る桜の木の下で、懐かしいアコーディオンの音色に聞きほれる

甲子園浜



浜甲子園団地ラジオ体操

浜甲子園団地中央広場で、年間を通して(正月を除く)毎朝7時からみんなでラジオ体操「1.2.3.4」



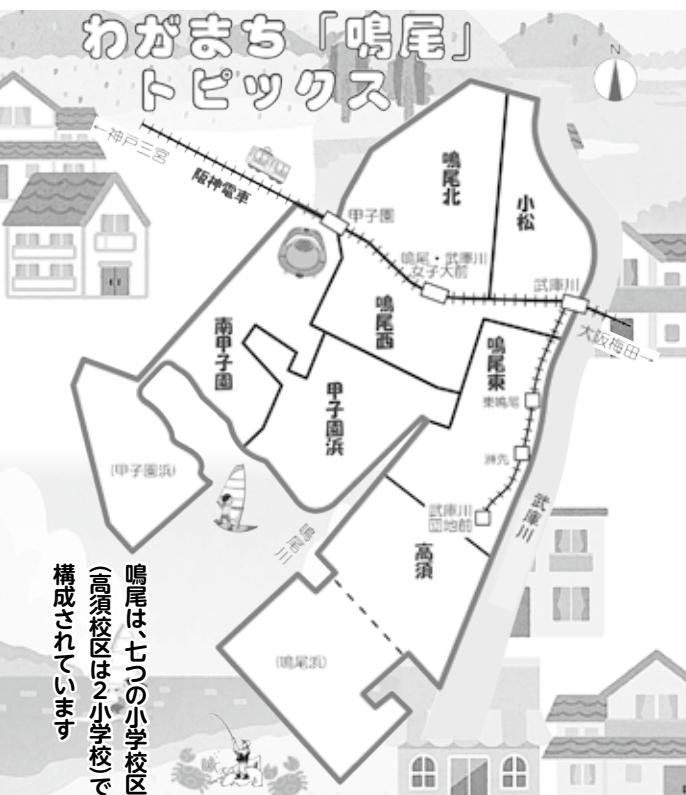
(88)が主宰し、現在も継続されています。

昨年10月に開催された団地文化祭で、「住民の健康増進や連帯感醸成に大きく寄与された」と、浜甲子園団地自治会から藤沢さんへ感謝状が贈られました。

ラジオ体操前後の談話は、住民同士の大切な触れ合いになっています。



ラジオ体操前の談話



自然豊かな甲子園浜でシギ・チドリ観察会

南甲子園

甲子園浜は鳥類保護区に指定され、毎年4~5月は立ち入り禁止になっています。この時期、甲子園浜にはシギやチドリなどの渡り鳥が、遠く東南アジアからシベリヤに向かう途中にやってきて体を休め、貝やゴカイなどを食べ、栄養をつけています。

そんな渡り鳥を観察できる「シギ・チドリ観察会」が4月29日に開催され、43人が参加しました。

当日は好天に恵まれて、浜辺には家族連れや若いカップルで大にぎわいです。参加者が堤防から双眼鏡や望遠鏡で観察する中、途中、立ち入り禁止区域に入り込む人がおり、野鳥たちが驚いて遠く沖の方に逃げ去ってしまい、観察に苦労する場面もありましたが、それでも野鳥が休む姿やエサをついばむ様子を見ることができ、

参加者はうれしそうに観察していました。

野鳥撮影:
前野裕美子氏



▲イソシギ



甲子園浜の自然環境は地域の皆さんの努力で守られています

豊かな地域づくりのお手伝い。<あましん>

地域の文化・教育・環境など、元気な地域づくりに貢献します。

 **尼崎信用金庫**
AMASHIN
<https://www.amashin.co.jp>



浜甲子園支店

〒663-8184 西宮市鳴尾町4丁目13番23号
電話(0798)40-6666 FAX(0798)40-6665

鳴尾東

姿を消したお地蔵さま

近年、大きく街の姿が変わっていく「みやこ商店街」。多くの店舗が空き家となり、取り壊されて新しくマンションや、老人施設などが建てられています。

そのみやこ商店街の片隅に「みやこ地蔵」がありました。地元の人たちに大事にされて約70年を経ましたが、昨年の4月に撤去されたようです。別の場所に移されたのではなく、姿を消したのです。商店街にあつたパルマートと呼ばれた市場の麵屋さんが、自分の子どものけがの多いことを心配し、他の発起人5、6人と資金を出し合って建立したそうです。

長い年月、この地にあって子どもたちの安全を見守ってきたみやこ地蔵。ぽっかりと空いたその場所も、いずれは忘れられてしまうことでしょう。



小松

子ども食堂「まきちゃんち」



小曾根町の岸麻希さんは、昨年12月から自宅で月1回の子ども食堂「まきちゃんち」を始めました。PTA活動や補導委員として地域の子どもたちと関わりを続けて、「地域の子どもと大人がふれあう機会になれば」との思いから、友人たちに声をかけ、子ども食堂を立ち上げました。

基本的には毎月1回ですが、春休み中の4月は飲食店の寄贈を受けて5日間、お弁当をみんなで食べました。

5月11日には、母の日記念イベントとしてコープこうべ西宮東店2階の集会室で、ホットドッグの提供とカーネーションを作るイベントを実施。活動の幅が広がっています。

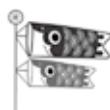
子ども食堂「まきちゃんち」
*毎月第1火曜日
(祝日の場合は、第2火曜日)
*16時～19時
*メニュー：カレー
(お食事は17時から)
*子ども：無料 大人：500円
*水筒持参



母の日イベントはホットドッグとカーネーション作り(写真上)。みんなで食べるとおいしいね

高須

こいのぼり



今年も三角広場の空に、大小のこいのぼりが元気に泳いでいます。

きっかけは、阪神・淡路大震災の後、兵庫県に「元気になってほしい」と多くのこいのぼりが寄贈されたことです。武庫川団地自治会・田邊繫会長は「三角広場の空で泳ぐようになったのは、平成10年ごろくらいからです。



現在も寄贈があったり、自治会で新調して、自治会役員や協力員たちが古くなったこいのぼりを入れ替えたりしながら設営しています」と話してくれました。

三角広場は、これからも子どもたちの声がこだまする元気な場所であってほしいです。

予告 8月1日(金)～3日(日)
お祭り広場で高須フェスティバルが開催されます！

鳴尾西

鳴4祭り～子ども縁日

春休みの3月29、30日の2日間にわたって、鳴尾町4丁目自治会主催の「鳴4祭り」が自治会館で行われました。

29日は「子ども縁日」で、自治会の子ども銀行がプレゼントした100円券で、好きなお菓子を買ったり、輪投げや紙芝居を見て子どもたちは大満足。

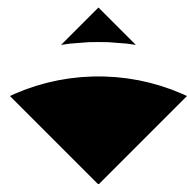


にぎわう会場



30日は地域の昔の写真の展示やかつて使っていた生活用品を並べて、昔懐かしい日を思い出してもらう企画。懐かしい顔ぶれが集い、大人たちも会話を楽しんでいました。

昔懐かしい生活用品がずらり



MAKE BEYOND つくるを拓く
株式会社 大林組

(大阪本店) 〒530-8520 大阪市中央区中之島3-6-32ダイビル本館 TEL 06-6456-7000(代)

3月7~21日までの2週間、西宮市立鳴尾図書館で開催した「『宮っ子』なるお展」。大勢の来場者があり、アンケートにも多くの声が寄せられました。

その中で、地域情報誌『宮っ子』に期待する読者が多いことに気づきました。今後、意見を参考に誌面作りとアンケートから見えてきた『宮っ子』の地域コミュニティに果たす役割などを誌面で報告する予定にしています。

来場者の皆さん、クリエートにしのみや他、応援してくださった皆さんには、厚くお礼申し上げます。

第5回『宮っ子』なるお展を終えて



『宮っ子』なるお展の来場者アンケート(425通・回収率約80%)から多くのことが見えてきました。



- ・入場者数は推定531人(前回同日数の1ヶ月換算で1,040人になり、過去約2倍強の入場数でした)
- ・これから地域を担う40代以下の若い世代の入場者も大幅に伸び(29%+11%)、50代も入れると来場者の41%にもなりました
- ・年代別入場者では、60代20%、70代26.8%が高く、アクティビティ層の地域への関心が高い一面を垣間見ることができました
- ・図書館に来て初めて知った人も多く(60.8%)、「非常に良かった」と多くの声があり、コミュニティの場として図書館活用の参考になりました

来場者アンケートの声を一部紹介します!!

- いろいろな展示、場所がよく知れて良かった
(10歳未満女性)
- なるお地域のことをいっぱい知れて楽しかった
(10歳未満男性)
- 昔の阪神パーク、競輪場を取り上げてほしい(10代女性)
- 昔の写真が見えて良かった(10代男性)
- 全体的な配置とかきれいで良かった。文字のサイズを強調させたいものは大きくするとかも良いかなあと思った
(20代女性)
- 見やすかったです(20代男性)
- 自分の住んでいる地域について詳しく学べて面白かったです
(30代女性)
- 子育てイベントを取り上げてほしい(30代女性)
- 昔の地域のエピソードをお話してくれて面白かったです
(30代女性)
- 宮っ子ではないですが、この地域に住んで25年くらいになります。とても暮らしやすくいい地域なので、引っ越しを考えていますが、この辺りで探しています
(40代女性)
- もっと多くの人に見てもらいたい内容でした(40代女性)
- いろいろなところでこのような展示をしてほしい
(40代女性)
- いつも楽しみにしています。外から移住ってきて良かったです(40代男性)

- 子どもが参加できるイベント情報を掲載してほしい
(40代女性)
- 初めて拝見しましたが、とても良かったです。各地区で取り上げていることが、それぞれ面白かったです
(50代女性)
- 鳴尾の歴史を改めて感じ、郷土愛が増しました
(50代女性)
- たまたま図書館に来た帰りに寄らせていただきました。『宮っ子』にいろんなページがあるのでびっくりしました
(50代女性)
- 貴重なお話を伺いました(50代男性)
- イベントや行事があることをあまり知らなかったこれから気を付けておきたい(60代男性)
- とても良い企画だと思いました(60代男性)
- 懐かしい記憶がよみがえりました(60代女性)
- 情報量が多すぎて、映像も流れていれば良かった
(60代男性)
- 思いがけなくうれしい時を過ごさせていただきました
(70代女性)
- きめ細かなパネル記事で見ごたえあった。まだ転居して2年目で知らないことばかりでした(70代男性)
- 町内の『宮っ子』の仕分け担当していますが、意外と見なかったりするので、しっかりと読みたいと思います
(70代男性)
- 100年といつても分からないですが、見える形にすると長いということがよく分かりました(80代以上男性)
- 貴重な展示会でした。このまま充実させてください
(80代以上女性)

鳴尾地区5公民館の講座案内

【★は申し込みが必要。いずれも先着順。特に表記がな
ければ来館受け付け。材料費は受け付け時徴収】

月	日	曜日	時間	内 容	講 師	問い合わせ先	
8	20	水	13:30~15:00	いん石の話 定員:100人 当日受け付け	大阪大学名誉教授 松田 深一	鳴尾公民館 TEL47-3838	
7	12	土	13:30~15:00	救急救命 ~心肺蘇生法とAEDの使い方~ 定員:40人 当日受け付け(開始20分前より)	元西宮市消防局長 兵庫県防災士会理事 岸本 正		
★	8	21	木	13:30~15:00	夏休み工作教室 落とし穴でスリル満点「立体ビー玉迷路」 定員:20人 申し込み:7/18(金)~来館及び電話にて受付、平日の9時~17時 持ち物:筆記用具、持ち帰り袋(31cm×28cm×7cm) 対象:小学生 材料費:200円(当日徴収)	つくらぶひろば 藤本 直美	鳴尾東公民館 TEL49-1300
7	26	土	10:00~11:30	子ども子育て講座 絵本っていいな! 子どもから大人まで…心がほどける絵本って? 定員:40人 当日受け付け 対象:未就学児・小学生~大人まで	西宮市学校図書館教育指導講師 絵本講師 奈良教育大学非常勤講師 曲里 由喜子		
★	8	5	火	13:30~15:30	子ども子育て講座 じいちゃんの工作教室 水てっぽう、スーパーロケット、風ぐるま、どんぐりのストラップ他 定員:30人 申し込み:7/22(火)9:30~11:00 来館にて受け付け 対象:年中~小学生 材料費:400円(申込時)	じいちゃんの手づくりおもちゃ代表 牧本 繁満	学文公民館 TEL41-6050
7	17	木	14:00~15:30	健康講座 介護予防・認知症予防 ~椅子に座ってできる有酸素運動~ 定員:40人 当日受け付け	日本総合健康指導協会 杉谷 まきこ		
8	21	木	14:00~15:30	地球科学講座 「地震の話」 定員:50人 当日受け付け	大阪大学名誉教授 松田 深一	高須公民館 TEL49-1312	

【地域医療講座】講師:明和病院医師など (明和病院の協力を得て開催している講座です)

8	8	金	14:00~15:30	地域医療講座 「感染症対策」 ~今日からできる感染症対策~ 定員:60人 当日受け付け	感染防止対策室 感染管理専從看護師 奥田 久美子	鳴尾公民館 TEL47-3838
7	10	木	14:00~15:30	健康講座 塩分の減らし方 ~正しく知って取り組もう~ 定員:60人 当日受け付け(開始20分前より)	栄養課 管理栄養士 森本 早織	鳴尾東公民館 TEL49-1300

2025年度武庫川女子大学附属総合ミュージアム展示スケジュール
企画展/5階ギャラリー春季展「モノ×ことわざ展」
5月14日(水)-7月2日(水)「重箱の隅をつつく」
赤小型重箱
(附属総合ミュージアム蔵)中田静さんの家計簿
(附属総合ミュージアム蔵)秋季展「中田家コレクション
静さんの家計簿展(仮)」
10月1日(水)-12月3日(水)

博物館学芸員課程実習展 12月15日(月)-19日(金)

常設展示コーナー/1階ロビー

登録有形民俗文化財「武庫川女子大学近代衣生活資料」

春季展 4月11日(金)-6月13日(金) 夏季展 6月27日(金)-8月29日(金)

秋季展 9月16日(火)-12月19日(金) 冬季展 1月16日(金)-3月13日(金)

主催|武庫川女子大学附属総合ミュージアム

プラネタリウムで
夏の星座を見つけてみよう! //

鳴尾まつりで、プラネタリウムを使って夏の大三角形の見つけ方を紹介します。

日時 2025年7月26日(土)
16:00-20:30場所 西宮市立鳴尾小学校
ランチルーム
(西宮市鳴尾町5丁目4-6)武庫川女子大学附属総合ミュージアム
Mukogawa Women's University Museum〒663-8184 兵庫県 西宮市 鳴尾町1-10-21
TEL|(0798)45-3509 HP|<https://www.mukogawa-u.ac.jp/~museum/>